O厳冬期における避難所環境検証結果(概要版)

令和3年(2021年)2月



検証の趣旨

厳冬期における避難所を想定し、学校施設に新型コロナウイルス等の感染症対策を 講じた避難所を開設し、専門家の指導を受けながら受付手順や避難所環境の留意点など を確認・検証しました。

災害想定: 厳冬期における地震による大規模停電

検証1

殺到する避難者 の対応手順

専門家の指導・課題

●住民、施設管理者、市町村の 連携

発災直後の迅速な避難所開設には 住民の協力は不可欠

●防災担当以外の職員による 避難所開設

迅速な避難所開設には防災担当以 外の職員の訓練が重要

●最低限の衛生を確保した上で の誘導

マスク着用、手指消毒、世帯間の距離の確保、体調不良者の誘導

●感染防止のルールの周知 避難所でのルールの周知と不適切 な避難者への協力の声掛けが重要

検証2

体育館での暖房と換気

専門家の指導・課題

●熱交換式ダクトヒーターに よる効率的な暖房と換気

換気を兼ねた屋外設置と室温確保 の屋内設置で15℃を確保

●騒音対策

屋内設置のダクトヒーターの騒音 対策が必要

●湿度の確保

氷点下では空気中の水分が少ない ため、換気と併せて加湿が必要

検証3

教室での 暖房と換気

専門家の指導・課題

●ポータブルストーブでの常時 換気の限界

厳冬期での外窓開放の換気は困難

ポータブルストーブでの室温 と換気の両立の難しさ

温度、湿度、CO2濃度のモニタリングによる環境管理が必要

身体の加温資器材との併用電気毛布など身体の加温資器材の 併用が必要

検証4

体育館宿泊時の 低体温症防止

専門家の指導・課題

●就寝資器材の更なる確認

室温が低い場合でも就寝できる 資器材の組み合わせの検討が必要

●段ボールベッドでの防災マット の活用

「寒さ」よりも「かたさ」による 睡眠への支障

●毛布と寝袋の併用

毛布2枚と寝袋併用時の高い保温、 断熱性の確認

今後の道の取組

- 1. 検証状況の動画配信(2月下旬予定)
- 2. 道防災総合訓練等での改善、周知
- 3. 市町村の防災訓練、研修等への支援、周知